

編集室

* 子供の頃、両親が庭の一部でトマトやナス、ネギといった野菜を作っていました。夏場は取り立ての野菜を材料にした食事が出てきましたが、当時はナスやネギは余り好きになれず、なぜこんなに一杯出てくるのだろうと恨めしく思ったものです。一方で、トマトは大好きで、取り立てのトマトを水洗いして塩を振って食べていたことを思い出します。ちなみに、海外出張の際の飛行機でトマトジュースをよく頼むのですが、それを見た知り合いから、トマトジュースをよく飲む人を初めて見たと言われ、驚いたことがあります。トマトジュース好き・野菜ジュース好きはレアな存在でしょうか？

* さて、その当時は野菜は自然に育つものだと思っていましたが、振り返ってみると、両親が竹で支柱を作って

ツルを絡ませたり、肥料を与えたりと、いろいろと手をかけていたことが思い出されます。狭い庭でも良質な野菜を少しでも多く作るための工夫です。翻って現在では、人口増加や都市化率の上昇、農業従事者の減少に伴い、農林畜産物の効率的な生産が喫緊の課題となっており、ICT技術の活用による問題解決の機運が高まっています。今月は回路とシステムの観点から農林畜産業に対するICT技術の応用について、専門家の皆様から貴重な解説記事を執筆頂きました。最先端のセンシング技術やフィジカルコンピューティング、IoTデバイス技術、更にはエッジAI技術といったICT技術が農業現場の問題解決にどのように役立っているか、御一読頂ければ幸いです。

(編集理事 笠原正治)

複写される方へ

一般社団法人電子情報通信学会は、本誌に掲載された著作物の複写複製に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。複写複製を御希望の方は、一般社団法人学術著作権協会 (<https://www.jaacc.org>) が提供している複製利用許諾システムを通じて申請して下さい。

なお、複写以外の許諾(著作物の転載、翻訳等)に関しては、委託しておりませんので、直接本会へお問い合わせ下さい。

<問合せ先> 一般社団法人電子情報通信学会

TEL [03] 3433-6691 FAX [03] 3433-6659

著作物利用許諾申請：<https://www.ieice.org/jpn/copyright/tensai.html>

Reprographic Reproduction outside Japan

Making a copy of this publication

The IEICE authorized Japan Academic Association For Copyright Clearance (JAC) to license our reproduction rights of copyrighted works. If you wish to obtain permission of these rights, please refer to the homepage of JAC (<https://www.jaacc.org/en/>) and confirm appropriate organizations to request permission.

Obtaining permission to quote, reproduce; translate, etc.

Please contact the copyright holder directly.

IEICE Secretariat Office,

E-mail : permission@ieice.org

Permission request form : <https://db.ieice.org/chosaku/sinsei/index-e.php>